

運営ニュース

令和4年4月号



モフリン

プラスチックごみの 分別方法をご存知ですか？

リサイクルの森では、プラスチック製容器包装ごみを選別・圧縮・梱包し、資源化しています。より多くのごみを資源として再利用するためにご協力をお願いします。



可燃ごみ焼却施設運転情報



焼却量と発電量

	1号炉(t)	2号炉(t)	合計	発電電力量(MWh)
令和3年12月	2227.84	2161.79	4389.63	2021.60
令和4年1月	2254.17	1107.15	3361.32	1666.10
令和4年2月	1348.11	2032.88	3380.99	1628.08

ばい煙濃度

採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定濃度			
			ばいじん濃度(g/m³N)	窒素酸化物濃度(ppm)	塩化水素濃度(ppm)	硫黄酸化物濃度(ppm)
組合管理値			0.01	50	30	20
1号炉排ガス	令和4年2月4日	令和4年2月14日	0.008	19	4	2
2号炉排ガス	令和4年2月4日	令和4年2月14日	<0.001	26	<4	1

ご来場の際は、マスク着用・検温へのご協力をお願いいたします。

イベントなどのお知らせ

モノ・コトショップ

ご家庭で不要になったけれど、まだまだきれいで活躍しそうなモノをお持ちいただき、必要な方々に譲る不要品交換のお店を開催しています。※詳細、開催日はホームページをご確認ください。

手作りスタンプで布バッグに絵を描こう

開催日時 令和4年4月29日(金)
①午前の部 10:00~12:00
②午後の部 13:00~15:00
予約受付 令和4年4月11日(月)~28日(木) 16:00まで
募集人数 対象:桑名市・木曽岬町・東員町に在住の方
①②共に5グループ(最大25名程度)
※小学生以下は保護者同伴
定員になり次第締め切りとさせていただきますのでお早めにお申し込み下さい。
同時開催 (株)くわなEサービス 0594-87-5133まで。
モノ・コトショップ 10:00~15:00

施設見学ツアー

月曜日から金曜日の9:30~16:00
1回90分程度で見学コースを周ります。
お1人から見学できますので電話でお気軽にお問合せください。



プラスチック製の不用品を、 すべてプラスチック製容器包装の 指定袋に入れて、ごみに出してはいませんか？

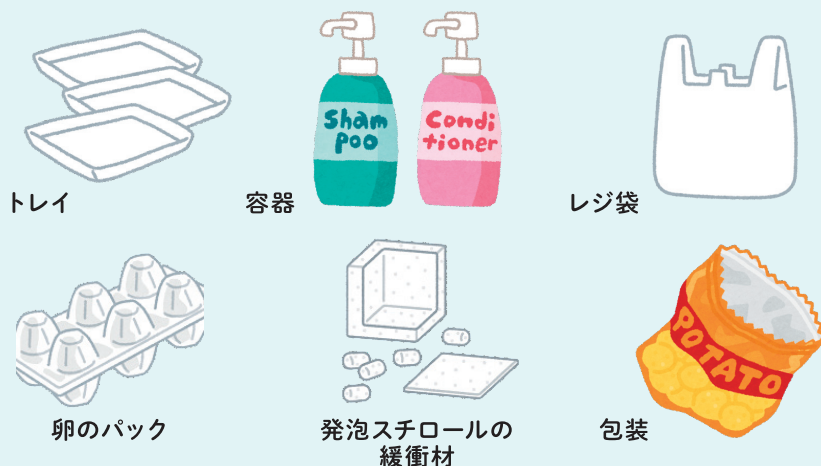


今回は、プラスチック製容器包装をリサイクルするための、分け方・出し方についての紹介とリサイクルの森からのお願いです。

その1 プラスチック製容器包装とは

「プラスチック製容器包装」とはプラマーク表示  のあるプラスチック素材の容器や包装です。たとえそれがプラスチックで出来ていても、プラマーク表示がなければプラスチック製容器包装の指定袋に入れて出せません。まずはプラマーク表示があるか確認しましょう。

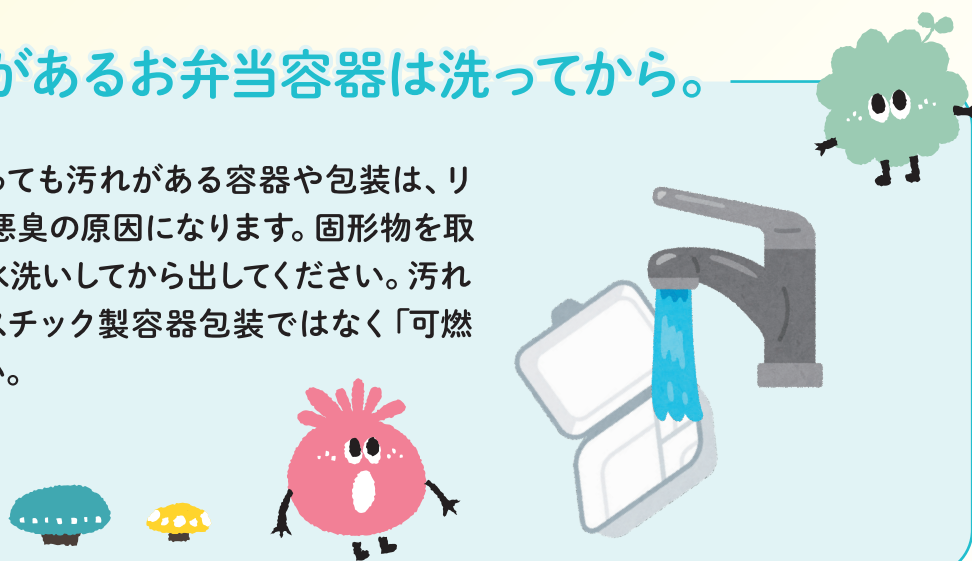
[プラスチック製容器包装の例]



 資源有効利用促進法に基づいて指定表示製品と定められた容器包装に、プラスチック、紙、PET、スチール、アルミ等の材質を表示することが義務化されています。プラスチック製容器包装に表示する識別マークを「プラマーク」といいます。
※「プラスチック製容器包装リサイクル推進協議会」HPより

その2 食べ残しがあるお弁当容器は洗ってから。

プラマーク表示があっても汚れがある容器や包装は、リサイクルできないうえに悪臭の原因になります。固形物を取り除き、中身を空にして水洗いしてから出してください。汚れの取れないものはプラスチック製容器包装ではなく「可燃ごみ」に分別してください。



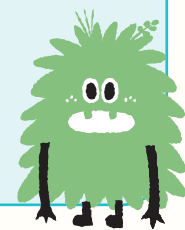
その3 ペットボトルは2つの素材で出来ている。

 ペットボトルは、キャップとフィルムを取り除き、プラスチック製容器包装の指定袋へ本体は空にしてすすぎ、つぶさずに「資源物」に出してください。分けることでどちらもリサイクルすることができます。



 ペットボトル本体は資源物に。

資源物とは素材ごとに分けた、紙類、布類、スプレー缶・カセットボンベ、ペットボトル、缶類、ビン類の6区分です。指定袋はありませんので、お住いの市町のすて方を確認して出してください。



その4 現場からのお願い「二重袋にしないで…」

収集されたプラスチック製容器包装は袋から出し、ひとつひとつ中身を確認し、手選別で不適物を取り除いています。二重袋になっていると袋から出すのが大変です、指定袋に直接入れてください。



その5 現場からのお願い「こんなものも混入されています」

フライパン、包丁、注射器、鉄アレイ、実際に袋に入れられていた物です。金属部がついている物は手選別の際、特に危険です。不適物や違う種類のごみを混ぜて出してしまうことのないよう、正しい分別によるごみ出しをお願いします。

リサイクルの森管理棟3Fでは、指定ごみ袋からでてきた、「まさか!?!」と思うようなものを集め展示しています。

「こんなものが混ざっているんですよ展」で見学や体験プログラム開催時にご覧いただけます。

